

〜13
3740
75

上編八冊

春



門 へ 13
 號 3740
 卷 15

志のふ
 のぶの美

三拾ハ

上の巻

よきあり作

國貞画

ふつらん文こ



一



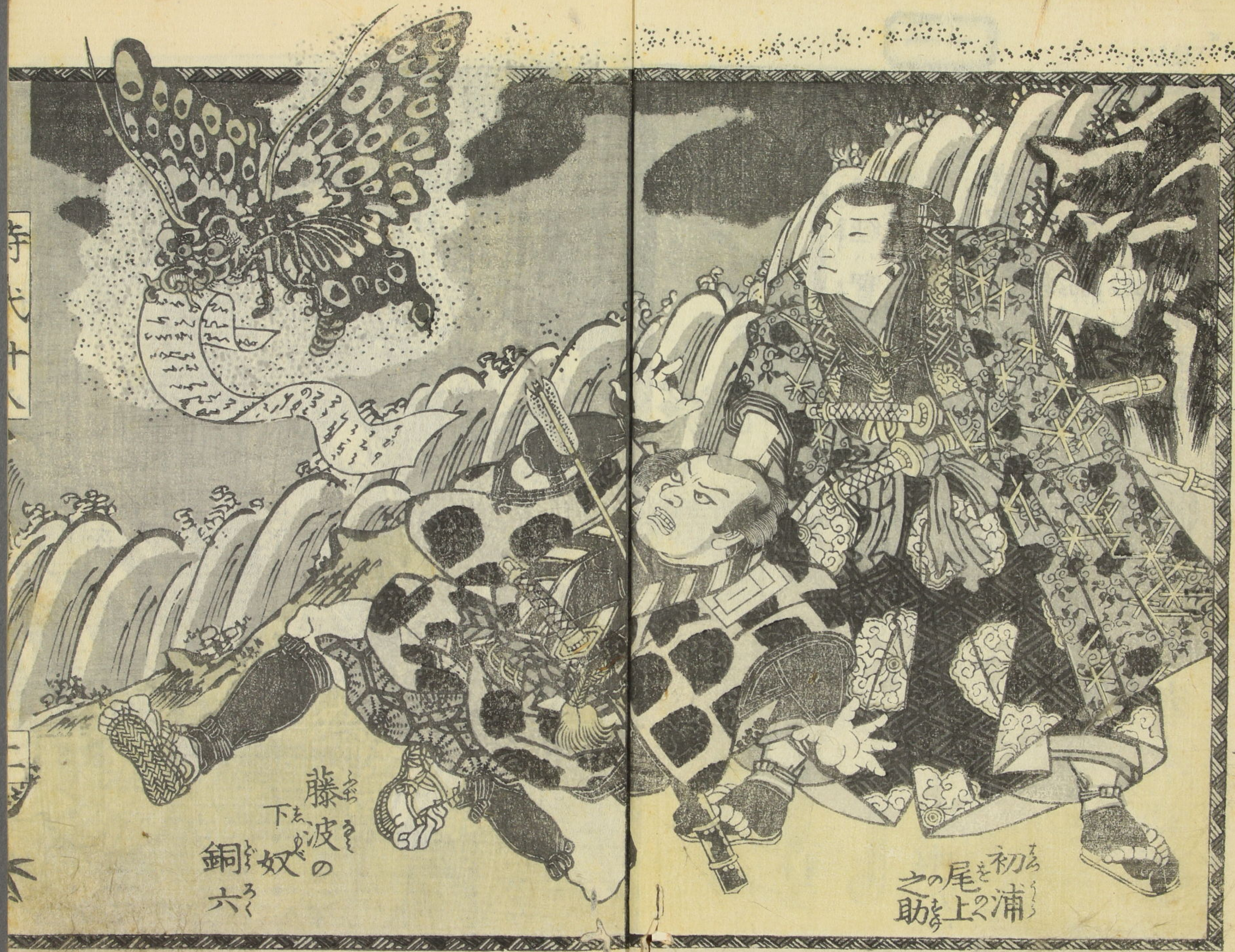
儒經、實は教令虚法扱ひ。
 老佛、虚を説く實を示す。謂所酢吸
 の三教の正は味小所、種々なれど道小何を二ツの禪史ハ
 虚實相半、勸懲を要とせざる。本傳虚中の
 虚小度り、由縁が蝶の怪一氣あるも局と結ぶの時小
 聊實と示さふ至らんあどと這處ふハ真顔小
 此半員と塞ぐ支をり。

丁卯孟春



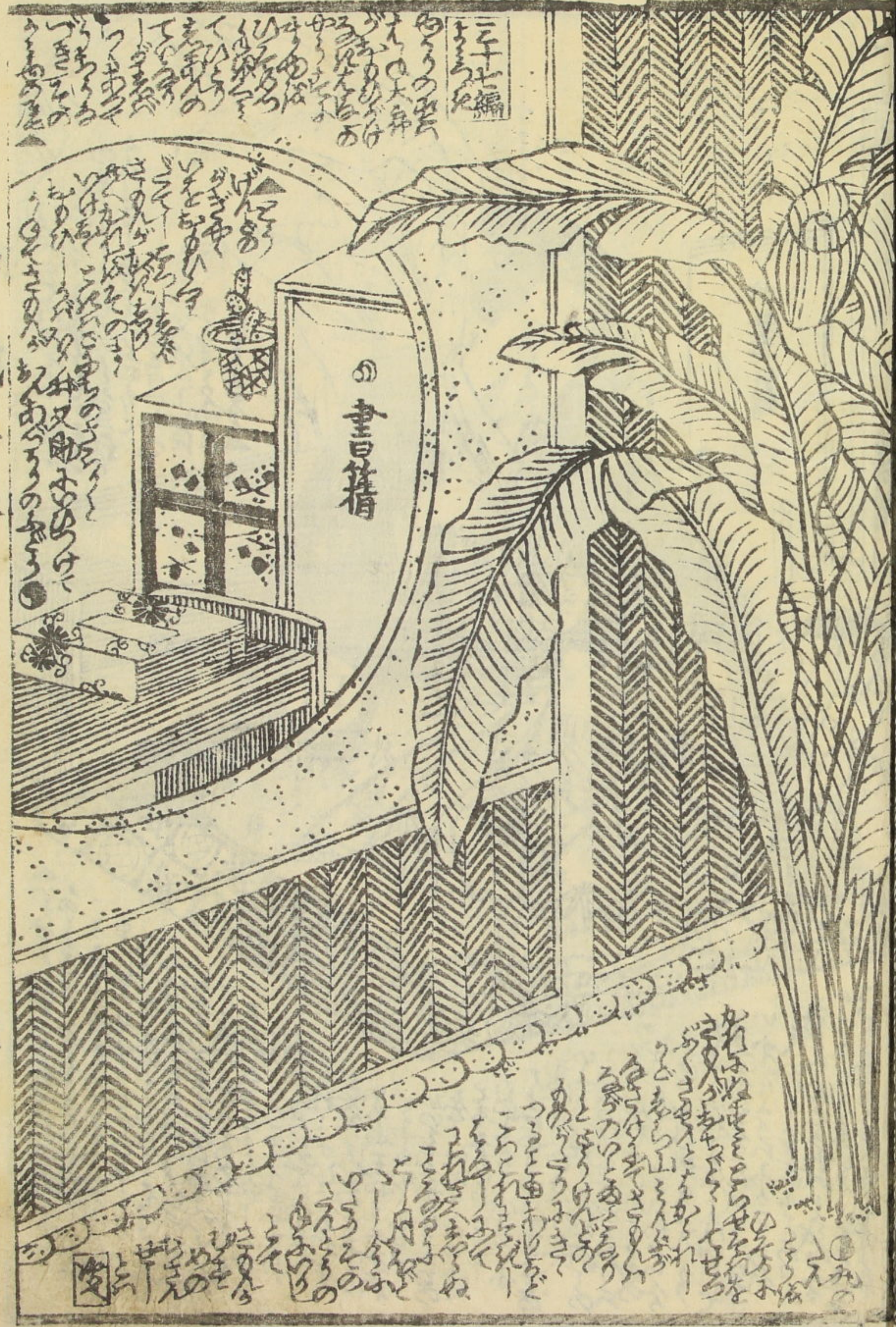
爲永春水記

寺七十一



藤波の
下奴
銅六

初浦
上之尾
助



三十七編
あつちの雲
うらたの
かきかた
ひすの
くさの
てん
つら
つら
つら

あつちの雲
うらたの
かきかた
ひすの
くさの
てん
つら
つら
つら

あつちの雲
うらたの
かきかた
ひすの
くさの
てん
つら
つら
つら



甲
十
廿
八

三輪里の處女長者
十六夜

